

戻ってこられる大切な方に 想いを伝えるおもてなし

お盆の準備はお済みですか？



新盆は1つの意味として 初盆の別名をという意味です。地域によっては「あらぼん」「にいぼん」などと呼び初盆と同じく、亡くなってから初めてのお盆のことを言います。ここで白提灯を目印としてお飾りします。盆提灯はお盆の時、先祖や故人の霊が迷わず帰ってくる目印として飾ります。盆提灯は迎え火、送り火の大切な役割となるのです。

盆ござ7点

①まこも②馬③牛④蓮の葉
⑤飾り縄⑥お箸⑦麻がら

1,056円(税込)

3,190円(税込)→2,552円(税込)

提灯カタログ
より2割引き！

ご準備
お早めに

お寺様へお盆のお経の依頼・提灯・盆ござ・※お供え物・返礼品のご用意を
※季節のもの、故人様がお好きだったもの

迎え火

7月か8月の13日午前中に盆棚にお供え物をし提灯を出しお迎えをする準備をします。菩提寺に行き菩提寺にお参りをします。墓石に行きお線香を焚き、お供えしたロウソクの火で盆提灯に灯りを灯します(新盆の白提灯は安全上電池式の灯りを使う場合もあります)地域によっては自宅の門前、玄関先などで迎え火を焚きます。灯りを灯した盆提灯を盆棚の両脇に飾ります。盆棚にお参りをします

お墓参り
法要

14日~15日の間に招待した方々と揃ってお参りをし、僧侶による法要を執り行います。なお地域によっては自宅で執り行う場合もあります。お参りの後には会食を行います。会食の席では故人の思い出話などをしながら過ごします。

送り火

16日は、戻られていた故人やご先祖様の霊が帰られる日となります。お見送りするのは夕方になりますので、是非 そろってお見送りをしましょう。最後のお供え、お参りをします。夕方になったら送り火を焚きます。棚盆を片付け、お位牌を仏壇に戻します。なお、この期間に使っていた白提灯は送り火と一緒に燃やす、もしくは菩提寺へ持って行き供養していただきます。

お問い合わせ先

ハートライフクラブ

ご準備のお手伝いいたします

ふじみ式典(株) 電話 0120-64-7764